

「屋外警報装置等の技術基準検討会」の開催

予防課

1. 背景・目的

火災発生時に住宅用火災警報器の作動と連動して、屋外に火災の発生を伝える警報装置等の有効性は高いと言われていますが、屋外環境（雨、雪、塵等）に対応できる性能や警報音等に関する技術基準をガイドラインとして取りまとめるために、平成30年7月9日（月）に第1回検討会を開催しました。

2. 検討項目

主な検討項目については、次のとおりです。

- (1) 警報音の大きさについて
- (2) 気象状況に対応できる性能について

3. 第1回検討会の概要

第1回検討会では、事務局より検討会の背景、平成29年度に実施した「連動型住宅用火災警報器を活用した小規模飲食店等を含む隣接建物間での火災早期覚知の方法に関する検証事業」の結果、検討方針や現在市場に出回っている参考となる機器について説明を行い、活発な議論が行われました。



第1回検討会の様子

4. 今後のスケジュールについて

今年度中に3回程度検討会を開催するとともに検証実験を行い、ガイドラインを取りまとめる予定です。

5. 委員等

屋外警報装置等の技術基準検討会 委員名簿

<学識経験者>

- ◎ 桐本 哲郎 国立大学法人電気通信大学教授
- 松原 美之 東京理科大学教授
- 小野 隆 日本大学教授

<消防関係団体>

- 森田 淳 一般社団法人日本火災報知機工業会技術委員会委員長
- 青木 良二 一般社団法人日本火災報知機工業会住宅防火推進委員会委員長
- 上田 毅 一般社団法人インターホン工業会技術委員長
- 鈴木 和男 一般社団法人全国消防機器協会常務理事兼事務局長
- 西上 佳典 ガス警報器工業会技術委員会委員長
- 加島 俊輔 日本消防検定協会警報設備部感知設備課長

<消防機関>

- 湯野 正基 小松市消防本部予防課長
- 飯田 康行 川崎市消防局予防部担当部長予防課長事務取扱
- 大竹 晃行 東京消防庁予防部参事兼予防課長
- 塩谷 雅彦 千葉市消防局予防部予防課長

<消防庁>

- 田村 裕之 消防大学校消防研究センター大規模火災研究室長

(◎…座長、○…座長代理)

・第1回検討会資料

http://www.fdma.go.jp/neuter/about/shingi_kento/h30/okugai_keihousouti/index.html

問合わせ先

消防庁予防課予防係
TEL: 03-5253-7523 (直通) FAX: 03-5253-7533